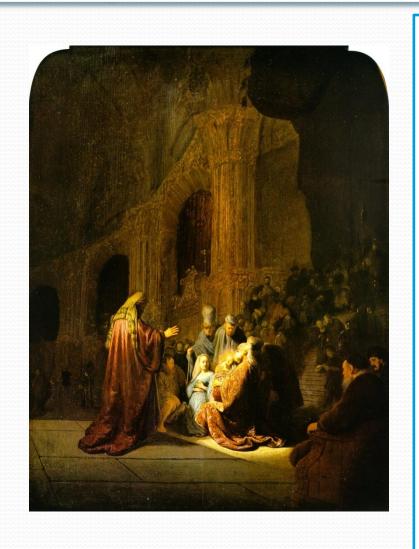
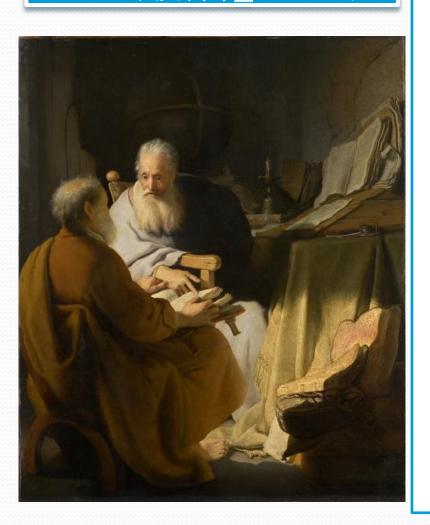
## 『神殿でささげられる』1628年頃



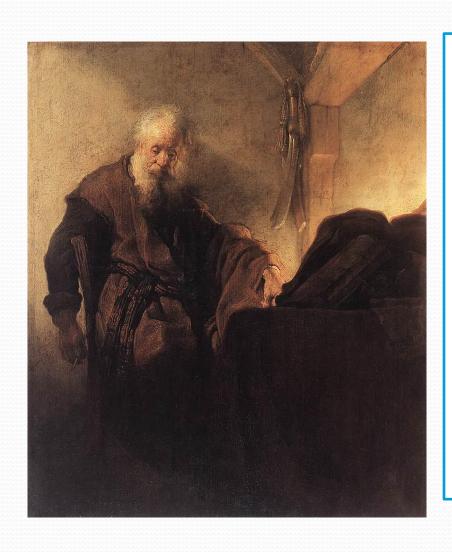
さて、モーセの律法による彼らのき よめの期間が満ちたとき、両親は幼 子を主にささげるために、エルサレ ムへ連れて行った。それは、主の律 法に「母の胎を開く男子の初子は、 すべて、主に聖別された者、と呼ば れなければならない」と書いてあると おりであった。また、主の律法に 「山ばと一つがい、または、家ばとの ひな二羽」と定められたところに従っ て犠牲をささげるためであった。そ のとき、エルサレムにシメオンという 人がいた。この人は正しい、敬虔な 人で、イスラエルの慰められることを 待ち望んでいた。聖霊が彼の上に とどまっておられた。ルカ 2:22-25

## 『聖ペトロと聖パウロの議論』 1628年



▶ そして、おもだった者と見られていた人 たちからは、一一彼らがどれほどの人た ちであるにしても、私には問題ではあり ません。神は人を分け隔てなさいません ーーそのおもだった人たちは、私に対し て、何もつけ加えることをしませんでした。 それどころか、ペテロが割礼を受けた者 への福音をゆだねられているように、私 が割礼を受けない者への福音をゆだね られていることを理解してくれました。 ペ テロにみわざをなして、割礼を受けた者 への使徒となさった方が、私にもみわざ をなして、異邦人への使徒としてくださっ たのです。そして、私に与えられたこの 恵みを認め、柱として重んじられている ヤコブとケパとヨハネが、私とバルナバ に、交わりのしるしとして右手を差し伸べ ました。それは、私たちが異邦人のとこ ろへ行き、彼らが割礼を受けた人々のと ころへ行くためです。ただ私たちが貧し い人たちをいつも顧みるようにとのことで したが、そのことなら私も大いに努めて 来たところです。ガラ 2:6-10

## 『聖パウロ』1629/30年頃



- 私は今や注ぎの供え物とな ります。私が世を去る時はす でに来ました。私は勇敢に 戦い、走るべき道のりを走り 終え、信仰を守り通しました。 今からは、義の栄冠が私の ために用意されているだけ です。かの目には、正しい 審判者である主が、それを 私に授けてくださるのです。 私だけでなく、主の現れを 慕っている者には、だれに でも授けてくださるのです。
- 2テモ4:6-8

## 『ガラリアの海の嵐』 1633年



イエスが舟にお乗りになると、 弟子たちも従った。すると、見 よ、湖に大暴風が起こって、舟 は大波をかぶった。ところが、 イエスは眠っておられた。弟 子たちはイエスのみもとに来て、 イエスを起こして言った。「主よ。 助けてください。私たちはおぼ れそうです。」イエスは言われ た。「なぜこわがるのか、信仰 の薄い者たちだ。」それから、 起き上がって、風と湖をしかり つけられると、大なぎになった。 人々は驚いてこう言った。「風 や湖までが言うことをきくとは、 いったいこの方はどういう方な のだろう。 | マタ 8:23-27